

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	眼内レンズ挿入眼における全距離視力への影響因子
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 医療技術部 心身機能回復技術部門 視能訓練士 中津川 宥衣
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2026年3月
対象者	2019年10月から2021年4月の期間に白内障手術後1か月から3か月の経過観察、通常診療内の検査が可能であった方
当該研究の意義・目的	手術手技および機器の進歩、術後屈折予測精度の向上、トーリック眼内レンズ（IOL）など付加価値IOLの登場に伴い、白内障手術は屈折矯正手術としての側面が大きくなりつつあります。 白内障手術後に近方30cmから遠方5mまでの全距離視力を検討することは白内障手術の術後視機能の評価において重要です。 本研究では全距離視力、瞳孔径、収差、屈折状態、前眼部形状について解析し、全距離視力への影響を検討することを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は診療録から通常診療内の検査で測定された年齢、性別、全距離視力、瞳孔径、収差、屈折状態、前眼部形状について情報を取得し、集計、解析します。本研究の研究分担者は、過去一年間にIOL販売企業及び関連企業からの研究費を受け入れています。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた検査データなどを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 眼科 視能訓練士 中津川 宥衣 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（7301）

作成日： 2021年5月7日